



2021 年 10 月 7 日

「寅年虎図記念コイン」 予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取：生田 雅彦）は、「虎年寅図記念コイン」の予約販売を 10 月 11 日（月）より開始しますのお知らせいたします。

このコインは、2022 年の干支である寅年を記念して、英国王立造幣局、カナダ王室造幣局、フランス国立造幣局、シンガポール造幣局、オーストラリア・パース造幣局が鑄造し、英国、カナダ、フランス、ブータン、オーストラリアの 5 か国から発行されるもので、下記のとおり予約販売を開始いたします。

記

1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	500 ポンド金貨	2,860,000 円	限定 70 枚
B	100 ポンド金貨	572,000 円	限定 650 枚
C	100 カナダドル金貨	330,000 円	限定 500 枚
D	50 ユーロ金貨	165,000 円	限定 500 枚
E	1000 ニュルタムカラー金貨	165,000 円	限定 400 枚
F	100 豪ドル金貨	528,000 円	限定 500 枚
G	25 豪ドル金貨	165,000 円	限定 500 枚
H	30 豪ドルカラー銀貨	253,000 円	限定 300 枚
I	銀貨 5 種セット	77,000 円	限定 1,300 セット

※いずれも税込価格です。

※各商品はすべてケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

※銀貨 5 種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2. 予約販売受付期間

2021 年 10 月 11 日（月）～ 10 月 29 日（金）

※ 数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3. お引渡し予定日

2021 年 12 月 7 日（火）以降

4. 販売窓口

当行全営業店

以 上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部広報室
TEL 029-859-8111



商品の一覧

A. 500ポンド金貨

2,860,000円(税込)

限定70枚

品位:99.99% 重量:156.295g 直径:50.00mm 状態:プルーフ



B. 100ポンド金貨

572,000円(税込)

限定650枚

品位:99.99% 重量:31.210g 直径:32.69mm 状態:プルーフ



C. 100カナダドル金貨

330,000円(税込)

限定500枚

品位:99.99% 重量:15.430g 直径:29.00mm 状態:プルーフ



D. 50ユーロ金貨

165,000円(税込)

限定500枚

品位:99.90% 重量:7.780g 直径22.00mm 状態:プルーフ



E. 1000ニュルタムカラー金貨

165,000円(税込)

限定400枚

品位:99.99% 重量:7.776g 直径:21.96mm 状態:プルーフ





F.100豪ドル金貨

528,000円(税込)

限定500枚

品位:99.99% 重量31.107g 直径:32.60mm 状態:プルーフ



G.25豪ドル金貨

165,000円(税込)

限定500枚

品位:99.99% 重量:7.777g 直径:20.60mm 状態:プルーフ



H.30豪ドルカラー銀貨

253,000円(税込)

限定300枚

品位:99.99% 重量:1000.100g 直径:100.90mm 状態:未使用



I.銀貨5種セット

77,000円(税込)

限定1,300セット

①2ポンド銀貨 ②15カナダドル銀貨 ③10ユーロ銀貨
④500ニュルタムカラー銀貨 ⑤1豪ドルカラー銀貨





デザインと解説

500ポンド金貨

※100ポンド金貨も同様

(英国)



▲同紹介動画

輸入元: 泰星コイン株式会社のYouTubeページに移動します。



表面

英国発行のすべてのポンド硬貨に共通の女王エリザベス2世の肖像が描かれています。2015年から採用されている5番目のデザインは、アーティストのジョディ・クラーク氏によるもので、穏やかな微笑をたたえた表情が特徴的です。額面のほか英国君主の称号である「D.G.REG.F.D」が刻まれています。



裏面

1100年以上の歴史を有する英国王立造幣局によるクラフトマンシップと最新の鑄造技術によって、コインから飛び出して来そうな迫力の虎を正面から繊細かつ立体的に描かれています。漢字の「虎」と英語で「YEAR OF THE TIGER」と刻まれ、西洋と東洋の文化が融合したデザインとなっています。

100カナダドル金貨

(カナダ)



表面

カナダ発行の硬貨に共通の女王エリザベス2世の気品溢れる肖像が描かれています。「D.G.REGINA」はラテン語で「神の恩寵による女王」を意味します。



裏面

崖の突端に立ち、遠くを見つめる虎を大きく描いています。背景には、崇高さや長寿を象徴するとされる「松の木」や、幸運を巻き取るという願いが込められている「渦巻く雲」、上部には「虎」の漢字などが刻まれています。デザインを手がけたのは、カナダ人アーティストのアリーズ・チェン氏。

50ユーロ金貨

(フランス)



表面

正面から見た虎が雄叫びをあげながら輪の中から身を乗り出している、フランス国立造幣局らしい独創的なデザイン。輪の中には十二支の動物や植物のモチーフ、周囲には竹林が微細な彫刻で描かれています。中国の書道家・趙長青氏による「虎」の文字や仏語「ANNÉE DU TIGRE」と刻まれています。



裏面

中国の伝統的な寺院の扉が右上に円形で描かれ、それを扇状に取り囲むように十二支の動物たちが精緻な彫刻技術でランダムかつ重層的に描かれています。周りには年号(2018年～2029年)や、フランス語で「CALENDRIER CHINOIS」(中国暦)と刻まれています。



デザインと解説

1000ニュルタムカラー金貨

(ブータン)



表面

ヒマラヤ山脈に囲まれた大自然の動植物や雲と、活発に動き回る虎をグラフィカルに表現したデザイン。周りには英語で「YEAR OF THE TIGER」、額面などが刻まれています。“幸せの国”として知られるブータン王国の神秘的な魅力を美しいコインの輝きとともに堪能することができます。



裏面

同国の玄関口の国際空港があるパロ市の溪谷にある「タクツァン僧院」が、鮮やかなカラーで描かれています。チベット仏教信仰の聖地でもあるこの僧院は、標高約3000メートルの切り立った岩壁にあり、別名「虎の巣(Tiger's Nest)」とも呼ばれています。

100豪ドル金貨

※25豪ドル金貨も同様
(オーストラリア)



表面

オーストラリア発行の硬貨に共通の女王エリザベス2世の肖像が描かれています。2019年から採用されている6番目のデザインは、アーティストのジョディ・クラーク氏によるもので、穏やかな微笑をたたえた表情が特徴的です。コインの重量や純度、額面なども刻まれています。



裏面

岩山の上に立ち、牙をむきながら吠える虎の猛々しい姿を大きく描いたシンプルなデザイン。虎のシンボルとも言えるシマ模様や毛並み、岩肌などが緻密な刻印技術でリアルに表現されています。漢字の「虎」や「TIGER2022」、パース造幣局で製造されたことを示すミントマーク「P」も刻印されています。

30豪ドルカラー銀貨

岩場を歩く愛らしい親子の虎の姿が鮮やかなカラーで描かれ、周りには竹やシダ植物などがコラージュされています。漢字で大きく「虎」、英語で「TIGER2022」、パース造幣局のシンボル「P」も刻印されています。直径約100mm(500円玉硬貨の約3.77倍)、重さ約1kg(同約143倍)、厚さ14.5mmの圧倒的な存在感とともに楽しみいただけます。

※表面は上記金貨と同じデザイン



裏面



銀貨5種セット デザインと解説

※コインの反対面は金貨と共通のデザイン

2ポンド銀貨

(英国)



裏面

※金貨の説明をご参照ください

15カナダドル銀貨

(カナダ)



裏面

「布老虎(ブーラオファー)」と呼ばれる、中国の布製玩具をモチーフにした、銀貨のみに採用されたデザインとなっています。

10ユーロ銀貨

(フランス)



表面

※金貨の説明をご参照ください

500ニュルタムカラー銀貨

(ブータン)



表面

※金貨の説明をご参照ください

1豪ドルカラー銀貨

(オーストラリア)



裏面

※30豪ドルカラー銀貨の説明をご参照ください



(参考)

英国王立造幣局(ロイヤル・ミント)

英国王立造幣局(The Royal Mint)は、ロンドンに複数あった小さな貨幣工場の一つとして886年に設立。その後1279年にロンドン塔内に造幣局として集約され、以後500年ここを拠点として英国の硬貨鑄造を一手に担うまでになります。この間、造幣局長官をつとめたアイザック・ニュートンらの貢献によって偽造防止のための精密かつ高硬度の鑄造技術などが開発されました。生産拡張のため19世紀にはタワー・ヒルに、1970年代にはロンドンを離れ現在の拠点であるウェールズ・ラントリサントに移転します。現在では世界有数の造幣局として年間約50億枚のコインを鑄造しています。

カナダ王室造幣局

カナダ王室造幣局(The Royal Canadian Mint)は、1908年に英国王立造幣局のオタワ支局として設立され、カナダで流通する全ての貨幣の鑄造および管理を担う営利目的の公社です。ユーコンおよびニューコロンビア州におけるゴールドラッシュとともに精錬所を設立するなど、1世紀の間に世界有数の生産量と品位を誇る流通貨幣や収集用コイン、地金などの製造業者に成長しました。2007年にはギネス世界記録(当時)に登録された重さ100kg、純度99.999%の世界最大の金貨を製造し注目を集めました。

フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)

フランス国立造幣局(Monnaie de Paris)は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りによるメダル、記念コイン、勲章、各種装身具などの製作を行っており、その芸術性や独創性、デザイン性が高く評価されています。2019年には「葛飾北斎」の名画「神奈川沖浪裏」をモチーフにしたコインを製作し、日本でも高い人気を得ました。

シンガポール造幣局

シンガポール造幣局(The Singapore Mint)は、同国独立後の貨幣流通を担うため1968年に設立。1970年代以降はブータンやマカオといった海外の硬貨鑄造の委託も受けており、1980年代に政府関連企業となりました。造幣局としては世界的にも数少ない熟練した職人チームを維持しており、手作業ならではの繊細な表現とともに、2000年代以降はホログラム、潜像加工、ウルトラハイレリーフ仕上げなどさまざまな革新的技術を融合したユニークなコインを鑄造し、国際的な賞も数多く受賞しています。

オーストラリア・パース造幣局

パース造幣局(The Perth Mint)は、英国王立造幣局の3番目の支局として1899年に設立され、オーストラリア最古の歴史を誇ります。西オーストラリアで発掘される金の精錬や英国政府の植民地に向けた金貨の鑄造を1931年の金本位体制の廃止まで担い、その後1970年に西オーストラリア州政府の所有となりました。同国最大の貴金属企業でもあり、とりわけ金や銀の地金、希少価値の高い収集用コインなどにおいて高い実績を有します。その輸出規模は価値にして年間約180億ドル、100カ国以上にのぼります。